

## 秩父太平洋セメント(株) 叶山鉱山

施設管理者 : 秩父太平洋セメント(株) 叶山鉱業所

施設所在地 : 群馬県多野郡神流町

調査見学時期 : 平成19年12月14日

### 施設概要

叶山鉱山は、叶山の石灰石鉱床を採掘対象とし、昭和59年から採掘が開始されました。石灰石生産量は年間280万tと安定しており、日本の石灰石鉱山の規模としては17番目に位置します。

叶山鉱山では、石灰石の搬送に立坑とトンネルが利用されています。頂部で採掘された石灰石は、直径6mの立坑(65度の斜坑)に投入され、地下の小割室、破碎室で一次破碎された後、トンネル内に設置された長距離ベルトコンベア2基(No1-14km・No2-9km)によって23km先の秩父工場まで搬送されます。



叶山鉱山の俯瞰図 (秩父太平洋セメント(株)提供)



立坑(φ6m)



ベルトコンベアによる石灰石の搬送状況